

ツールド芦屋参加記

NO19 村山 哲也

3年ぶりの開催久しぶりの自転車になりました、ウェアを出そうとタンスの引き出しを開けるとズラリ冬物のウェアばかり、半そでの玄海ジャージ、レーサーパンツをクリアケースから探します。3か月振りの自転車になります。

クライマーを目指す体重は、年末には60kg切っていたのに、今日は67kgやっぱ太いよね。



いざ角島をめがけてグループ先頭引き、村山、藤川、常岡、野村の順で必死に先頭を引き角島、角島と口ずさみながら足を回し、橋の手前最後の上り足が攣ってしまいました。

橋の入り口ここに写真撮影→インスタ映

昼食の展望台へ、昼飯は寿司パックとおにぎり物足りない！！見渡す寿司パックが、余っている大土さんから食べていい声（にやり）ぺろりといただく！

満腹後、帰りのスタート前傾うっツイ食いすぎた、足が回らない孤独な一人旅、ゆっくりとマイペース途中コンビニ休憩中であつた野村さんと二人旅、サポート車から大丈夫かの声、いかにも遅いから車に乗れと気持ちの入った声で言われる。

頑張りますの声をかけ2人でゴールにたどり着く。

疲れましたがよい疲れ具合でした。帰宅後入浴にて右下半身のも日焼け行きも帰りも右からの日差しのためでした。

来期はコース変更らしいどこになっても元気でまだまだ、参加したい、来年は玄海では若手の62歳です。

